



Chartered on 7th July 1984

The Service Club of the YMCA

The Y's Men's Club of WAKAYAMA-KINOKAWA

和歌山紀の川クラブ 2021年 2月 No. 442

Club Office:Wakayama YMCA 1-12-13 Oota Wakayama
http://space.geocities.jp/kinokawaclub/

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ会長 生駒義範：主題「見つめ直そう！今、わたしがあなたにできること、私たちがあなたにできることを」 // 国際会長 Jacob Kristensen (デンマーク)：主題「命の川を信じよう」 スローガン「価値観、リーダーシップ、エクステンション」 // アジア太平洋地域会長 David Lua (シンガポール)：主題「変化をもたらそう」 スローガン「奮い立たせよう」 // 西日本区理事 古田裕和：主題“Let's do it now!” スローガン“2022年に向け誇りを持って All is well” // 阪和部長 中井信一：主題「寄り添う。忘れない。」

会長：生駒 義範
会計：田中 正紀
書記：東 雅子

和歌山YMCA次年度の展望

和歌山YMCA総主事 加志 勉



新型コロナウイルスの日本で初めての発症者が出て1年が経ちました。この1年は、コロナの影響で今まで当たり前だった生活が送れない状況です。しかし、未だに収束が見えない状況で、生活様式が一変しました。特にマスク、消毒液、石鹸などが日常の必需品となり、電車等では、咳やくしゃみをする周囲の目が怖い気すらします。

そんな中で子どもたちの学校生活も大きく変わってきています。オンラインでの授業や、外出を制限されたり、と大変過ごし辛い学校生活を送っています。

このような状況の中で、2020年度の和歌山YMCAは、NPO法人、学校法人ともに厳しい状況が続きました。夏の子どもたちのキャンプも中止となり、専門学校の留学生たちも日本への入国が11月以降へと先延ばしになりました。

和歌山YMCAの2021年度展望として、一つは、子どもたちのプログラムとして2015年度からスタートさせた「放課後等デイサービス」の事業の拡大を目指したいと思います。2020年10月からスタートした児童発達支援事業と合わせ、幼児から高校生までの年齢層を対象とし、コロナ禍で発達障害を持つ子どもたちがいきいきと活動できる場所づくりと、子ども同士の繋がりを持てる居場所づくりをより強化します。そして二つ目は、コロナ禍で生活が困窮している家庭の子どもたちにポジティブネット募金を活用した自然体験(キャンプ)の機会の提供を夏休みのプログラムとして実施したいと思います。自然豊かな和歌山で大いに自然を満喫し、キャンプでしか得ることのできない仲間との繋がりを体験してほしいと思います。

また三つ目としては、海外からの留学生たちの支援です。コロナ禍の中である種の決断をもって日本(和歌山)へ留学をしてきた学生たちの生活と学習の機会を守りたいと思います。中にはアルバイト収入が減り留学生生活に支障をきたす学生もいます。そのような留学生をしっかりと支え、日本での留学生生活を維持できるようにしたいと思います。

コロナのワクチンも2月から順次摂取される状況となってきていますが、まだまだ予断のできない状況です。ワイズの皆様方も健康には十分ご留意ください。

聖句
無垢な人には無垢に
清い人には清くふるまい
心の曲がった者には背を向けられる
詩編 18章 26・27
永井由紀子 撰

2月例会プログラム TOF/CS/FF

日時：2月6日(土)
18:30~20:00
場所：YMCA 6F
司会：西岡
受付：田中・真弓
プログラム
開会点鐘 生駒会長
ワイスソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 生駒会長
会長報告 生駒会長
諸報告・アピール等
YMCA 報告
メンバースピーチ 小川担当主事
ZOOMについて 田中・向井
2021~22年度 土肥
役員・委員の承認 生駒会長
ハッピーアワー 小久保メネット会長
YMCAの歌 一同
閉会点鐘 生駒会長

1月	在席	出席	メネット	ゲスト	ビジター	マイアツ	出席率	BF	ニコニコ献金
	17名	—名	—名	—名	—名	—名	—%		
累計								19,300円	52,170円

*新型コロナ感染防止のために1月例会(1/9)中止、言々皆は1週間遅れの15日の開催となりました。

1月言々皆報告

日時：2021年1月15日（金）

18：30～19：40

場所：和歌山YMCA 1F会議室

出席：11名 生駒、大谷、金城、小川、田中
土肥、永井、西岡、真弓、向井、山口

1. 2月例会プログラムについて

- ① 新型コロナ感染防止のために食事なし、メンバーのみ、時間短縮とする。
- ② ZOOM説明会を実施する。
- ③ メンバースピーチ：田中・向井（各20分）
- ④ 整理済み切手を持参する。（2/15×切）

2. 阪和部会開催日程（2020年度）

「ハイブリット形式阪和部会」：ホストは奈良クラブ
2/20(土) 14～15：30

- ・出席者確認（YMCAもしくは自宅での参加）
- ・登録費：500円

3. ベスト（Week4Waste）配布（21名）

残4着ロッカー（6F）に保管。

4. 八朔事業の件

紀の川クラブは43箱 他クラブ注文数確認中。
締め切り：2/8 発送予定：2月中旬

5. 「第3回アンケート調査依頼」の件

新型コロナ対策特別委員会から会長宛に依頼。回答を生駒会長に一任。

6. 次期役員について

次期役員について生駒会長から説明。一部修正、追加の上承認された。

7. DBC 交流会の件

ZOOM形式で5月8日16:00～で打診する。
ZOOM形式のリーダーは名古屋クラブが担当。

8. YMCA 報告

- ・長野ウエルネススキーキャンプ（12/26～29）志波さんが2日間応援（指導）に来てくれました。



- ・ピンクシャツデー：2/24
- ・リーダーが5名→12名に増加
- ・YYプログラムは2/10（水）
- ・「やわらぎの集い」を毎月発行
- ・チャリラン（4/25）については20日に全国チャリランリモート会議があり、その結果を踏まえ、実行委員会を開催
- ・ポジティブネット募金の締め切りは3月末。ご協力をお願いします。

インターナショナル・チャリティーラン

2020年度、第8回インターナショナルチャリティーランは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点に加え、参加者並びにそこに携わる皆様の健康を第一に考え大会を中止としました。今年一年、大会の在り方を模索する中で、“オンライン”という手法も検討され全国のYMCAでは数か所それを採用実施したYMCAもあり、いまだコロナ禍にある現状を鑑みて和歌山YMCAでもオンラインを採用した大会実施の方向も併せて現在検討しています。何はともあれ大会が実施できないことは、“障害児者の為の支援金が集まらない”ことを意味します。障がいのある子ども達にとって支援の手が滞ることは極力避けたく、次年度の開催（2021年4月25日）を現在急ピッチで進めております。様々なお願いを皆様にするようになりますがどうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。（担当主事 小川 隆平）

ピンクシャツデー

「いじめのない世界を目指そう」をテーマに全国のYMCAで毎年行っています。

「いまこそ、いじめについて行動しよう」このコロナ禍において差別や偏見、分断ではなく誰もが安心して暮らせる、多様性を認め合う社会の創造を目指して全国でキャンペーンを展開します。

和歌山YMCAでは2月15日（月）～3月5日（金）をピンクシャツキャンペーン期間とし、和歌山市内の学校53校750学級すべての教室にポスターの掲示をします。和歌山YMCA開館ではキャンペーン期間に1階ロビーをピンクにし、メッセージボードを設置します。メンバー、学生、来館者にメッセージを記入、掲示できるようにします。皆様も来館の際にはメッセージをよろしくお願いいたします。

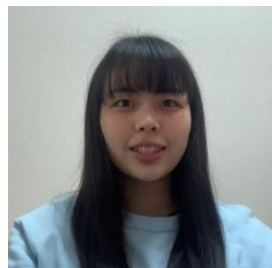
（YMCAスタッフ 永井祐二）



主題の展覧会、通称県展で洋画部門に入選する事が出来ました。11月21日からの新宮展を皮切りに、12月5日より橋本展、12月11日から上富田展をへて、本展が1月13日～17日 和歌山県立近代美術館で開催されました。コロナ渦であった為入場者数減にも拘らず、私は多くの友人の来館、励ましを頂きました。有難う御座いました。(生意気にも画号表記でご迷惑をお掛けしました) 考えてみれば、幼稚園でクレヨンかな。その後 水彩絵具、書道、クラシックカーの水彩イラスト等々、目指すわけではないけれど色々な画材の性格に触れ、時折おりに描いていました。3年前手慰みで油絵具と3号4号のキャンバスを購入し描いてみました。ベタベタと切れが悪く、その為筆も固く繊細でなく、適当に絵は描けても性格が判らないまま! ふと、傍らで 何時間でも待ってる愛犬エルサ姫?では、エルサの肖像画でも描いてやるかと画題が降ってきた、F30号! 通常コンテストには100号クラスだよ、指示する先生は?フリーでは無理等々の意見、でも、アマチュアでも高得点が取れば励みになるなあと応募! 人生初の我欲!? 展示会后、100号のイーゼルとキャンバスを購入し燃えています。次の画題は、あッ! 明日はゴルフだ。



‘ぴかリーダー’ こと
為沢 友月



こんにちは! 今年度、リーダー会の副会長を務めさせていただくことになりました、ぴかリーダーです。よろしくお願いします。

副会長に就任するということは光栄なことだなと感じる一方で、未熟者であるがゆえの不安な気持ちもあります。様々な思いが錯綜していますが、“楽しむ”ことを大切にして活動に取り組み、そして会長であるマミーリーダーを支えられるような存在であり続けられるよう努力し続けたいなと思っています。

年が明けても新型コロナウイルスの影響は猛威を振るっています。しかしこのような中でも、幸せを感じることは多々あります。例えばリーダー活動に興味を持ち新しくリーダーになってくれる仲間を迎えることが出来たり、制限がある中でもリーダー活動が出来たり、私事ではありますが成人式を迎えることが出来たり、幸せがたくさん転がっていました。日頃からの感謝を忘れずに、これからも活動していきたいです。

まだまだ予断出来ない日々が続きますが、どうかお体をご自愛ください。今年度も何卒よろしくお願い致します。

MY FAVORITE お気に入り

我が家の小さな小さな庭

小久保敏子



庭と言ってもガレージの一角です。5月と11月は年2回行う植え替え時。私の生活リズムの中では重要なイベントです。どんな色のどんな花を植えようかなんて考えながら、園芸店巡りをしてお気に入りの

苗や球根を買うのが楽しみです。ふかふかの土に植え込んでいきます。寒い冬の間は花芽は少なく淋しい庭ですが、しっかりと根を張って出番を待っています。

やがて春の足音が聞こえ、迎える春本番。梅雨が来て… 暑い夏。秋になり又冬の到来。繰り返される季節の移ろいの中で



穏やかに暮らせるって何て有難く幸せな事でしょう。小さな庭に巡ってくる四季はそんな大切なことに気づかせてくれます。コロナによって自粛の生活が続いていますが、花の世話は心が癒されて私の元気のもとになっています。道行く人から声をかけてもらって、お互いに花自慢をしたり苗を交換し合ったりするのも楽しいひと時です。今私は柔らかな日差しの中で色とりどりのお気に入りの花たちが咲き誇るのを待ち望んでいます。

2月YMCA行事予定

【介護福祉士科】

・実習（2年） 1日～

【日本語科】

・卒業判定試験 24日
 ・卒業発表会 25日

【高等学院】

・修学旅行 25日～26日

【ウエルネス】【ランゲージ】【シードクラブ】

・特になし

【全体】

・NPO 理事会 2日
 ・学法理事会・評議会 4日
 ・常議員会 6日
 ・クリスマス募金 評価会 17日
 ・ワイワイプログラム 21日
 ・ピンクシャツデイ 24日


【コメント】

“変異種”はウイルスが生き延びるために形態を変えたもの。とてつもなく速いスピードで現れ

新たな脅威として存在しています。それを受ける人類の対応は急務となっています。時代と共に変容していくのはどこも同じであり、ウイルスにできて私たちに出来ない訳がないと捉え、この状況を打破しましょう。そして、卒業に向け現在奮闘中の学生達をしっかりと育成し、3月喜びと共に送り出せるよう新たな知恵を寄せ集め頑張りましょう。（小川 記）

2月ワイズカレンダー

- 6日（土）例会
- 12日（金）言言皆
- 18日（木）和歌山クラブ例会
- 20日（土）阪和部会（ハイブリッド形式）



コロナウイルス感染をさけて冬ごもりの日々が続いていることと思います。先月号ではコロナ禍後は何をしよう…と皆さまの希望をお聞きしました。旅、あっていない人に会う… 一つになったらこれらの望みがかなえられるのでしょうか。私は未だ現実感がないのですが皆様はいかがでしょうか。春と共に、ワクチン接種と共にこの災禍が下火になりますように。実現すればメネット会を開き、大いにおしゃべりしましょう。（大谷 記）

編集後記

このコロナ禍、読んで面白かった本、私のベスト3を紹介したいと思います。

- 「サイコセラピスト」
アレックスマイクリーディーズ作
うん、おもしろかった!!
- 「ザリガニの鳴くところ」
ディーリアオーエンス作
小説そのものの面白さ+植物・生き物
「JR上野駅公園口」 柳美里作
う～ん… 切ない…
冬ごもりを楽しく乗り切れますように。
（大谷 佐智子 記）